

## 外部講師を招いて放射線授業を実施

1月20日（水）総合講座「環境問題」の時間に、日本原子力文化財団の講師派遣事業として、福井工業大学工学部の砂川武義教授をお迎えして、「放射線とはなにか？」をテーマに授業を行いました。

放射線、放射性物質、放射能等の正しい知識や発見されてからの歴史的な背景、自然界の放射性物質、健康への影響について、講義をしていただきました。

実験では、ドライアイスを用いた簡易的な霧箱で、目に見えない放射線を観察しました。中心の線源から、霧箱の中に飛行機雲のようなものが雲がつかられることによって、放射線を確認しました。

生徒たちからは、「見えた！」「これが放射線か？」と驚きと感動の声が出ていました。

